

2006 年度

科目名 環境と社会（総合講座）	対象学科・学年 文学部日文 2 回生 教育教福 2 回生 文学部英米 2 回生 文学部教福 2 回生 文学部文財 2 回生 文学部コミ 2 回生	担当者 次田 健作
授業テーマ 環境問題を「経済」の視点から考える。		
授業の概要と目標 経済学はこれまで自然をどのように見てきたのか。また、世界的規模での環境破壊は一方で、私たちの足元の問題としても見えてくるはずである。こうした問題意識のもとに、環境問題が私たちの日常的な経済生活、ライフサイクルとどのように関係しているのかを具体的なテーマと作業を通じて検討していく。		
評価方法 レポートの提出。		
テキスト 使用しない。	テキスト 使用しない。	テキスト 使用しない。
参考書 授業の中で指示・紹介する。	参考書 授業の中で指示・紹介する。	参考書 授業の中で指示・紹介する。
授業スケジュール・内容 1) 現代社会と地球環境 2) 経済学はこれまで自然をどのように見てきたのか？ 3) 生命系の経済学への視点 —— 生命系の世界とエントロピー —— 4) モノから見る現代の経済生活（ライフスタイル） 5) 水俣病と環境問題 6) 環境問題は個人のライフスタイルとどのように関係しているのか？ 7) エネルギー問題と環境 — 原子力発電を考える — 8) まとめ —— 小グループに分かれて話し合い・討論 ——		